

孤立死等対策のお知らせ 第17号

居住者の皆様へ

冬の「入浴中」に亡くなる方が全国的に多く、皆さん一人ひとりの注意が必要です。

本号では、安心して冬を過ごすためのポイントを紹介します！

ヒートショック対策

入浴前に浴室を暖める



洗い場の床や壁を、まずはシャワーで暖めましょう。浴槽はフタをしないで、湯はりをしましょう。



温度は41℃以下
お湯につかるのは
10分以内が目安

お部屋の中も暖かくする



廊下や台所など、冬場は寒くなりますので、暖房を入れて、できるだけ暖かくしましょう。

温度設定は熱すぎず

いきなりお湯には入らず、手足などにお湯をかけ、身体を慣らしましょう。

引き続き感染症対策も

健康管理をする



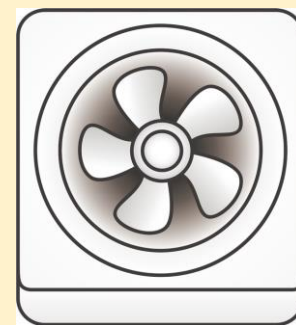
日頃から体温測定をしましょう
体調が悪い時は自宅で静養しましょう
毎日の健康チェックは大切です

マスクの着用と消毒



外出時はマスクを着用しましょう
帰宅時は、手洗いや消毒をしましょう

部屋の換気をする



部屋の温度が下がらない範囲で常に窓を少しだけ開けたり、換気扇などを使って換気をしましょう

感染症の拡大防止のため
引き続きご協力をお願いいたします

旅行や入院等で長期間不在にされる場合は、ご近所の方や公社・管理会社まで連絡を！

神奈川県住宅供給公社 賃貸事業部 運営管理課

連絡先 (平日) 045-651-1864 午前8時30分～午後5時15分

担当：鈴木（航）、水上